

アスパラガス栽培管理(R8.2.)

(有) 丸 富

1月は朝晩の冷え込みは厳しいものの、雨や雪が少なく、日中は厳寒期としては暖かく推移した。早く蒸し込んだところはハウス内の温度はかなり高くなつたが、遠日点で地温が低く、全体的に収穫量が伸び悩んだ。

蒸し込み前

蒸し込み前に、土壤活性が良いよう、微生物と微量要素を与えてから蒸し込む。

蒸し込み前に時を越えた贈り物（又は、天地の恵み）1ℓ／10aとサンミネーラ100cc／10aを灌水する。

萌芽促進

萌芽が始まつたら、萌芽を促進するよう、散水、又は葉面散布を行う。

萌芽促進に天地の恵み（又は、笑顔）1,000倍とサンミネーラ10,000倍を数回、散水又は葉面散布する。

発根促進

遠日点で地温が低く、細根の働きが悪いので、細根を維持するよう、酸素供給を行う。

発根促進と細根の維持にGバランスDF1kg／10aを1ヶ月毎に灌水する。

病害対策

遠日点では窒素過多になり、病害の発生が多いので、窒素消化を促進し、病害の発生を抑制する。

病害対策に時を越えた贈り物200～300cc／10aとサンミネーラ50～100cc／10aを灌水する。

防除時に時を越えた贈り物1,000～2,000倍とサンミネーラ5,000～10,000倍を混用散布する。

害虫対策

遠日点では害虫の発生は比較的少ないが、満月頃は害虫の発生が多くなるので、注意して観察を行う。

害虫対策にバイオアクトTS50～100cc／10a（又は、ストッパー雅200～300cc／10a）を灌水する。

防除時は先ず上記を灌水し、害虫を追い出し、その後防除を行う。防除時にバイオアクトTS2000～3000倍（又は、ストッパー雅500～1,000倍）を混用する。

追肥（液肥）

土壤環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

プロ液肥	0.3～0.5ℓ／10a	5～10日ごとに灌水する場合 ※収穫量や土壤条件、天候によって 加減する。 ※サンミネーラの代わりにシーマロックス500～1000cc、夢源の零20～30ccでもよい。
時を越えた贈り物	100～200cc／10a	
サンミネーラ	50cc／10a	
バイオアクトTS（又はストッパー雅）	50cc(100cc)／10a	

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942-65-0123 (TEL)

FAX 0942-65-1091 (24時間受付) 携帯 090-3328-7603 (富松まで)